

はーとわーく通信

平成 30 年 4 月発行 第 5 号

発行者： 社会福祉法人はーとわーく

〒371-0823

群馬県前橋市川曲町 176 番地 1 TEL027-289-3514 FAX027-254-0185

Email : hatowaku@wonder.ocn.ne.jp

HP : <http://hatowaku.or.jp/>



私と福祉

はーとわーくでは、生活介護、放課後等デイサービス、訪問介護（障害・高齢）を行っています。事業形態によって支援も違うのですが、たくさんの利用者さんを支援するため、多くのスタッフが毎日フル回転しています。

そんなスタッフが①どんなきっかけで福祉に関わったのか、②実際にやってみてどのように思っているのか、を聞いてみました。

- ① 家族に障害者がいたので、自ずとやらなければ、という気持ちになった。
- ② 一方的に支援するものだと思っていたが、実際には教えられることの方が多いと感じている。

- ① 学生時代、障害児に関わったことがあり、それが興味の始まりだったかもしれない。
- ② 卒業後、福祉とは違う仕事に就いたが、やはりやってみたくて転職した。いろいろな方がいて楽しいし、仕事に対して面白さを感じる。

- ① 福祉の仕事は高齢者も増えているし職につくのには困らないと思った。
- ② 障害児・者の支援を経験したが、いろんな可能性があり、工夫と取組が必要かつ有効であることがわかり、やりがいがあると感じている。

- ① 高校の時に脳性まひのお子さんのリハビリボランティアをしたこと。
- ② 毎日色々な発見があって楽しいです。

- ① 求職中に福祉マンパワーセンターで児童デイ（当時）の存在を知り支援員の職をすすめられて。
- ② 学生時代から関心のある分野であり関わらせてもらえることになりありがたく思う。毎日が勉強で教えられることが多い。

- ① 高校生の時に将来、人の役に立てる仕事がしたいと思った。
- ② 仕事に就いた頃から利用者様の人生や命そのものに関わる責任ある仕事だと思っている。自問自答の毎日だが、自分の人生を豊かにしてくれる仕事だと思う。

人手不足が心配される介護業務に、ヘルパー資格はないけれど、規定の研修を受ければ高齢者の生活援助を行うことができるようになりました。入口はなんであっても、そこから見えてくるもの、できることは、きっとたくさんあると思います。そして、知れば知るほど奥が深く、人の優しさを感じる人が多い職種だと思います。人も組織も色んな形でつながって、誰かの「生きる」ことに優しく関われば、自分が「生きる」ことも豊かになる、そんな幸せを心から願って、はーとわーくは今日もフル回転です！



放課後等デイサービス みらい



春休みは、暖かい日が続き、満開の桜を見に近くの公園にお花見に出かけました。お花見に出かけた他に、小グループに分かれ、様々な場所へお出かけをしました。電車に乗って高崎 Opa へ出掛けたグループ・カラオケグループ・上里カンターレでスイーツを楽しむグループ・・・どのグループからも楽しい外出エピソードの報告がありました。電車に乗るのは初めて、カラオケに行くのは初めてということも達もいて、社会経験を広げるよい機会になりました。(4月から新一年生の子ども達が3名加わりさらに賑やかなみらいになりそうです。)



新入職員 生活介護ぶれも 吉井可奈さんインタビュー

働く人

1月に、ぶれも調理員兼支援員として入職した吉井さんにインタビューしました!

Q..調理師を目指した理由は何ですか?

A..子供の頃から料理上手な母親を見て育ちました。料理が出来る人への憧れが強く、いつの日か自分も美味しい食事で見んなを笑顔にできる調理師になることが夢になりました。

Q..はーとわーくを選んだ理由はなんですか?

A..オープンキッチンで家庭的な料理を提供している「あたたか」な雰囲気や利用者様との関わりを通して学べることもたくさんあると感じ視野を広げることができるとは思いませんでした。

Q..入職3カ月経過しての感想は?

A..まだ慣れないこと、わからないこと色々ありますが、その度職員の方に質問しながらフォローして頂きながらの毎日です。少しずつ仕事を覚えてできるように頑張ります。

Q..支援員も兼ねていますが利用者さんとのエピソードを教えてください。

A..支援中、絵本を読んで欲しかったのか、私のところまで本を持って来てくれたことです。距離が縮まった気がして嬉しかったです。

Q..プライベートで息抜きできるものはありますか?

A..美味しいもの・かわいいもの・おしゃれなものを見たり買ったり集めたりすること、よく遊ぶこと・音楽を聴いたりコンサートへ行くことです。

Q..仕事にやりがいを感じるのどんな時ですか?

A..食事が完食された状態で返ってきた時に、とても嬉しいです。

Q..これからどんな職員になりたいですか?

A..調理師としてのスキルアップはもちろんですが、利用者様の気持ちに優しく寄り添えるような職員を目指していきたいです。

これから活躍を期待しています!

居宅介護 ここみ

ここみを中心とした研修は法人全体の研修も兼ねており、職員のスキルアップに役立てています。過去の研修も含め研修に対する考えを振り返ってもらいました。

私たちヘルパーは、日々、利用者様のお宅を訪問し、必要な支援を行っていますが、個々での仕事なので、スキルアップを図ったり最新の情報を得たりすることが難しい面もあります。しかし、毎月実施されている研修で学び、情報を共有することで、より充実した支援とするための後ろ盾を得ることができます。そのため、こうした機会は貴重で有益と感じています。

例えば、利用者様、ご家族様との信頼関係を築くために必要不可欠な「接遇力」。これは、立ち止まって自分自身を振り返り、改善点を見出す点で役立ちます。また「食中毒や感染予防」「同行援護」「口腔ケア」、これらは、日々の支援に直結するので、正しい知識を持つことにより、より良い対応ができるものとなります。更に「救命救急や応急手当」は、実践力を付けるために繰り返し学びたい大切な研修です。「発達障害」「虐待防止」「地域連携」等は、障害を持っている方への理解をより深め、ご家族の方に思いを寄せていく助けとなり、多くの点を考えさせられるものでした。今後も、研修での学びを通じ、ヘルパーとしてより良い支援に貢献できるよう成長できたら、と思っています。

30.2.15 補装具について



30.3.14 救急救命講習



29.12.13 知的障害者について



30.1.17 接遇と体験



29.12.2 料理教室



優秀安全運転事業所として表彰されました！

3月1日に前橋警察署において、「優秀安全運転事業所」として銅賞の表彰を受けました。(平成27年6月には県警本部長より金賞の表彰を受けています)ここみの福祉有償運送事業でヘルパー(運転手)一人一人が安全意識とプロ意識を持ち業務にあたっている賜物だと思います。



<防犯カメラ・センサー設置>

防犯対策として、防犯カメラを3か所に新設し、外灯も2か所増設し防犯体制を強化しました。



<チャリティー寄席>



2月23日、昌賢学園まえばしホールで開催された三遊亭円楽独演会チャリティー寄席(前橋中央・前橋北ライオンズクラブ主催)において、収益を社会福祉施設支援金としていただきました。

生活介護 ぶれも

新しい利用者さんを迎え気持ちも新たに新年度が始まりました。利用者さんがぶれもで過ごす時間を「楽しい」と感じていただけるように支援に工夫を重ね、職員共々笑顔いっぱいの日中活動にしたいと思えます。

29.12.25 クリスマス会

今回も前橋中央ライオンズクラブさんや地元東地区で活動されている“うたごえ広場”のみなさんのご協力で楽しい時間となりました。利用者さんもお扇子片手に「ダンシングヒーロー」でパブリーダンスをノリノリで披露しました！



ワークショップ

12月、東京福祉大の先生方にご指導いただき「光るクリスマスツリー作り」のワークショップを3回実施しました。手作りオーナメントを飾り付け部屋を暗くしブラックライトを当てると光るツリーに利用者さんもビックリ！

30.1.11 成人を祝う集い

3名の利用者さんが成人を迎えられました。其々の20年の歴史を振り返るスライドショーを観ながらみんなでお祝いしました。



30.4.11 入所式

前年度途中入所2名、新卒入所1名の方の入所式を行いました。



公益事業 かりん

1月30日(火)、みらいを会場に「生活介護における取組について(ぶれもでの活動)」をテーマに報告会と茶話会を実施しました。みらいとぶれもの保護者の方12名に参加いただきスライド写真で活動を紹介、その後、手作りお菓子とコーヒーで和やかな団欒時間を持ちました。

<お知らせ>

GBGB2018 福祉ブースに出店します！

日時:平成30年5月3日(木)~4日(金)

会場:高崎アリーナ 福祉物販ブース

音楽イベント会場内のブースにて、ぶれもの手作り雑貨等の販売をいたします。来場される方は是非はーとわーくのブースにお立ち寄りください。お待ちしております。



リレートーク

みらいの岩丸です。気づけばあっという間に桜が咲き、あっという間に散り始めた春。

毎日バタバタと時間に追われ、忙しさを理由に自分の時間もなかなか取れない中での唯一の息抜きは日帰り温泉の岩盤浴。時々しか行けないのですが、短い時間でも一人になれる時間。何も考えず、時にはあれこれ考えながら、時には子供も一緒にゆっくり汗をかきながら自分だけの時間を過ごす。

適度な疲労感と爽快感の後の食事がまた美味しく、なかなか痩せられない今日この頃です。

(岩丸多美江)

<編集後記>

アメリカ大リーグ ロサンゼルス・エンジェルスの大谷翔平選手の活躍を追うのが楽しみな毎日です。二刀流にこだわり、ピッチングでも打撃でも素晴らしい結果を出している姿に感動すると同時に、「ケガをしないでね」「栄養のあるものを食べてね」と、母心がどうしても湧いてしまいます。(青木)

